



【学校便りH28 4月号】

『みんなが来るのが楽しみな桃五小を・・・』

ここ数年、季節の移り変りに戸惑いを感じる今日この頃です。

春先のような暖かさが続いたかと思えば、一転冷たい風に震える毎日が続き、気づいてみれば一転急な春の訪れに、辺りの花々も大きく蕾をふくらませ、花の色、鶯の声に心躍る季節となってまいりました。

東日本大震災から5年の時が経ち、桃五小で3.11を体験した最後の児童もこの春巣立て参りました。なかなか進まぬ復興に一日も早く安心できる毎日をと、心よりお祈りするばかりでございます。

さて、保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

輝く若葉と色とりどりの花々の香る四月。

目を輝かせた新一年生を迎え、華やいだなかにも、2年生も3年生も、4年生も5年生も、最高学年の6年生も、新しい学年、新しい1年間への期待と希望に胸ふくらませた桃五小の子どもたち。

さあ、みんなみんな新しい一年の始まりです。

『友達との豊かな関わりのなかで人のよさや自分のよさに気づき、それらを大切にしながら、みんなの中で自分に自信をもって生きていくことのできる力』の育成をめざし、引き続き次の3点を教育目標として掲げました。

そして、その中でも自分の考えに自信をもって行動できる力、「かしこく」を重点項目として設定し教育活動を進めることとしました。

【平成28年度学校教育目標】

○やさしく

(思いやりを持ち仲間と協力し合う子供)

◎かしこく

(自ら学び、自ら考え、主体的に行動する子供)

○たくましく

(心と体の健康に気をつけ、進んできた得る子供)

まずは、すべての子をすべての教職員で組織的に指導する「共育」の体制を整え、指導力の向上を図るなかで、生きる力の基礎・基本の徹底をめざします。

そして、その中で心の教育、社会性や道徳心の育成等の指導の充実と、自ら

学ぶ力を培うための学習規範の徹底に努め、『やってはならぬ、やらねばならぬ、ならぬことはならぬものです』という「教えるべきことをきちんと教える」ことを基本において子供たちの学びを促していきたいと思えます。

また、保護者の皆様、地域の皆様との共育体制を整え、連携・協力して共に育てる体制を確立していくことが、今の桃五小をよりよい学校にするうえで大切と考えております。

子どもたちのために忌憚のないご意見をお寄せいただくなかで、本年も職員一同、心をひとつに、子どもも保護者の皆様も地域の皆様も、「安心し、満足して、信頼できる」学校づくりをめざしたいと存じます。

本年度もよろしくお願ひ申し上げます。

